

# 日本研究・知的交流事業に必要な経費

## 日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター事業費
  - (1) 知的交流小規模助成
  - (2) 市民交流小規模助成
  - (3) 教育アウトリーチ小規模助成
  - (4) 日米協会支援
  - (5) 企画開発事業

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (1) 知的交流小規模助成

米国内の新たなニーズに対応した先駆的事業や、米国内の大学・シンクタンク・政府・財団関係者等のアジェンダ・セッティングやネットワーク会合などに機動的に対応し、通常の助成事業の企画開発へとつなげていくために小規模の助成を実施。

合計額 12,381,096 円

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
1	坂茂：紙の家、建築による災害救援	メリディアン・インターナショナルセンター	2008.04.01 ~ 2008.05.31	建築家・坂茂氏の取組みをケーススタディとして、持続可能な環境および災害救援における、建築家やデザインの役割に関して議論するシンポジウム
2	第60回日米学生会議	国際学生会議 (ISC)	2008.04.01 ~ 2008.08.31	第60回記念の日米学生会議開催。ラウンドテーブル、パネルディスカッションその他のイベントを通じて日米双方の将来リーダー層の間に相互信頼関係を醸成
3	2008 北東アジア・ジャーナリスト・ダイアログ	東西センター (EWC)	2008.07.01 ~ 2008.11.30	日本、アメリカ、中国、韓国のジャーナリストが北東アジア外交、オリンピック後の中国、6者協議等の動向について議論
4	エネルギーと環境問題：日米関係への示唆	全米日米協会連合 (NAJAS)	2008.11.01 ~ 2009.01.31	米国南部三州において、エネルギーと環境問題が生み出しうる経済機会と日米協働の可能性についてキャラバンセミナーを実施
5	北東アジアの安定確保に向けて	外交問題評議会 (CFR)	2009.02.01 ~ 2009.05.31	北東アジアの安全保障情勢を巡る日米関係者間の意見交換およびそれに基づく報告書の作成
6	日米関係におけるアジェンダの拡大 (成果普及フェイズ)	日本国際交流センター (JCIE米国)	2009.02.01 ~ 2010.09.30	日米の若手研究者による政策提言プロジェクトの成果普及フェイズとして政策提言のディセミネーションを実施
7	日米コーポレートガバナンス会議	北カリフォルニア日本協会	2009.03.01 ~ 2010.02.28	日米の産官学関係者が集まり、日本のコーポレートガバナンスに関する最新動向について議論
8	核の無い世界構築に向けて：日米若手専門家ダイアログ	ヘンリー・スティムソンセンター	2009.03.01 ~ 2009.03.31	日米同盟/不拡散問題の若手研究者によるアジェンダ設定会議の開催
9	太平洋の友情：日米関係の過去・現在・未来	バンダービルト大学	2009.03.01 ~ 2009.05.31	安全保障を巡る環境の大きな変化の中、海賊対策等新しい課題を巡る日米協力のあり方についてセミナーを開催
10	日本-NATO協力関係構築に向けた次のステップ	プロジェクト2049・インスティテュート	2009.03.01 ~ 2010.05.31	NATOと日本の将来連携可能性についての日米欧ダイアログ常設化に向けた調査
11	グローバルな衝撃波：アジア太平洋対話	ノースカロライナ大学チャペルヒル校	2009.03.01 ~ 2009.10.31	京都大学との共同による金融危機メカニズムに関する共同研究立ち上げに向けた準備会合の実施
12	金融危機がアジア及び米国のフィランソロピー・市民社会に及ぼす影響の検証	ジョンズホプキンス大学・第三セクター研究国際協会 (ISTR)	2009.03.01 ~ 2009.11.30	金融危機によるフィランソロピー、市民社会への影響を検討するワークショップの開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
13	沿岸マネジメントにおける合意形成過程に関するグローバル・ダイアログ	キーストーン・センター	2009.03.01 ~ 2009.12.31	沿岸・海洋資源のマネジメントに関する日米共同研究の実施
14	グローバリゼーション・雇用保護と格差問題	ハーバード大学	2009.03.01 ~ 2010.02.28	雇用法制、規制緩和等をめぐる日本とその他のOECD加盟国間の比較研究を実施
15	バブルと銀行救済、自動車産業の今後：日米比較	ミシガン大学	2009.03.01 ~ 2010.03.31	金融危機対応を巡る日米比較。自動車産業の今後を占うセミナーの実施
16	国際的な債務に対する国際的対応枠組について	カリフォルニア州立大学アーバイン校	2009.03.01 ~ 2010.09.30	米国の過剰債務と金融危機に関するマネジメントの研究（パイロットフェイズ）

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (2) 市民交流小規模助成

米国内で開催される日米間の地域・草の根レベルでの交流事業に対し、小規模の助成を実施。

合計額 3,814,520 円

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
1	持続可能な姉妹都市交流のために：日米パートナーシップ・モデルを考える	シスターシティ・インターナショナル	2008.06.01 ~ 2008.12.31	米国において、姉妹都市交流の促進活動を行っているシスターシティ・インターナショナルが、日米の持続可能な姉妹都市交流のパートナーシップモデルを構築するため、日本から専門家を招いてパネル・ディスカッションを開催
2	新潟非営利アクション・ツアー	ペンシルヴァニア非営利団体協会 (PANO)	2008.09.01 ~ 2008.11.30	ペンシルヴァニア非営利団体協会が、新潟県の非営利団体を視察すると共に各地で非営利団体の運営・資金調達に関するセミナーを開催
3	「グローバル・ガバナンスの根幹としての市民社会」日米交流及びシンポジウム	ネイバーフッドUSA (NUSA)	2009.03.01 ~ 2009.10.31	住民参加によるコミュニティの活性化に取り組んでいる全米組織のネイバーフッドUSAが、日本に新たに設立された日本コミュニティ政策学会との交流を通じて、日米両国における住民参加の活性化を目指すプロジェクト
4	「居住空間とデザインのスタンダード再考」日米交流プロジェクト	住宅政策市民協議会	2009.03.01 ~ 2009.12.31	ニューヨークの住宅問題解決のために、アドボカシーや政策提言を行っている住宅政策市民協議会が、コンパクトで効率的な居住空間及びデザインを追求している日本の事例に学び、これを米国に普及するための各種イベントを開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
5	グローバル・ボランティア交流のための訪日調査	ユナイテッド・プラネット	2009.03.31 ~ 2010.03.31	海外とのボランティア交流やコミュニティレベルの異文化理解事業を行っており、CNNのBeTheChangeプログラムにも紹介された実績のあるユナイテッド・プラネットが日米両国の協力によるグローバルなボランティア交流を促進するため、訪日調査を実施

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (3) 教育アウトリーチ小規模助成

米国内で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業（日本講座や教員向けセミナー等）に対し、小規模の助成を実施。

合計額 8,201,289 円

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
1	国連国際映画祭	インターナショナル・シネマ・エデュケーション	2008.05.01 ~ 2008.05.31	ニューヨーク近郊の恵まれない高校生を国連での映画上映会に招待し、国際理解を深めるという「グローバル・クラスルーム」活動の一環として、日本映画「ハンナリ芸者モダン」の上映会に高校生114名を招待。映画上映にあわせて、国連見学ツアーも実施
2	俳句コンテスト	北東部日本語教師協議会	2008.05.01 ~ 2008.08.31	北東部日本語教師協議会が、国連インターナショナル・スクール、国連日本代表部の協力を得て児童・生徒を対象に俳句コンテストを実施。日本語231、英語217、計488作品の応募があり、小、中、高校各分野でそれぞれ賞を授与
3	メンフィス・ボタニカル・ガーデン ジャパン・フェスティバル	メンフィス・ボタニカル・ガーデン	2008.08.01 ~ 2008.10.31	メンフィス・ボタニカル・ガーデン内の日本庭園を利用し、ジャパン・フェスティバルを開催。和太鼓公演や茶道のデモンストレーションを行うと共に、児童・生徒向けのアウトリーチとして、折り紙、紙芝居、俳句などのレクチャーを実施
4	ジャパン・フェスティバル2008	ハート・オブ・アメリカ、カンザス 日米協会	2008.09.01 ~ 2008.11.30	日本文化に触れる機会の少ないカンザス市において日本文化を総合的に紹介するジャパン・フェスティバルを開催。フェスティバルでは、太鼓や落語公演等を行うと共に、児童を対象とした折り紙のレクデモや、一般を対象とした現代美術の講演会などのアウトリーチ事業を実施
5	青空劇場	ピエモント芸術協会	2009.01.01 ~ 2009.08.31	ヴァージニア州マーティンズ・ヴィル郡とヘンリー郡において、ピエモント芸術協会が日本の凧及び版画の展示会を開催するにあたり、現地の、主に低所得者層の中・高校生を対象に、日本の凧及び版画制作に関するワークショップを開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
6	新しい日本の構築：世紀の変わり目の激動の時代を振り返る	デトロイト&ウィンザー日米協会	2009.01.12 ~ 2009.04.30	幕末から明治にかけて、新しく発行された新聞に掲載された木版画やリトグラフ作品の展覧会をデトロイトで開催するのに合わせて、専門家を招いて一般向けレクチャーを開催
7	桜の植樹と椎茸の植付を通じたアウトリーチ・プロジェクト	ハリファックス郡公立学校グループ	2009.01.05 ~ 2009.05.31	ヴァージニア州ハリファックス郡の児童、農民、一般を対象に、日本の環境を志向した営林・農業技術を伝えるため、桜の植樹と椎茸の植え付けイベントとレクチャーを実施
8	ジャパン・プロジェクト	プライマリー・ソース	2009.02.01 ~ 2009.03.31	主としてニューイングランド地域において、12歳以下の児童を対象に異文化理解事業を行っているプライマリー・ソースが、2009年の京都・ボストン姉妹都市交流50周年記念事業の一環として、ボストン周辺の教師を対象に、日本のアウトリーチに関するトレーニング・ワークショップを開催
9	未来へのチームワーク：チャールストン日本文化紹介事業	チャールストン・カレッジ	2009.02.01 ~ 2009.05.31	チャールストン・カレッジの年少児童能力開発センターの主導により、サウス・キャロライナ州チャールストンの小学校でジャパン・フェスティバルを開催。同時に、日本アウトリーチに関する教師ワークショップ、カリキュラム開発などを実施
10	第一回ヘンドリックス小学校桜祭り	ヘンドリックス小学校	2009.02.01 ~ 2009.05.31	サウスキャロライナ州のヘンドリックス小学校と岐阜県和泉中央幼稚園との交流の成果を踏まえ、同小学校で桜祭りを実施。ゆかたやはっぴの試着、児童との交流事業、北斎複製画の展示等の様々なイベントを通じて、児童のみならず、コミュニティ・レベルでのアウトリーチ事業を展開
11	アニメ・プロジェクト：アニメを活用した日本の教育事業	イリノイ大学東アジア・太平洋研究センター	2009.02.21 ~ 2009.06.30	アジアに関する教育アウトリーチ活動の促進のための研究・教育活動を行っているイリノイ大学東アジア・太平洋研究センターが、日本のアニメーションを活用した教育アウトリーチ・カリキュラムの開発を目的に、教師を対象としたワークショップを開催
12	グローバル・コネクション：日米教育交流事業	コミュニティ・ワークス	2009.02.21 ~ 2009.05.31	第2次世界大戦中の日系人収容キャンプの歴史に対する理解を深めるため、ニューヨークの高校生を対象にワークショップを開催すると共に、日本の高校生との交流事業を実施。同時に、日系人収容キャンプに関するパネル展示を開催
13	第15回ホノルル・フェスティバル	ホノルル・フェスティバル財団	2009.03.01 ~ 2009.04.30	ハワイ州ホノルル市でホノルル・フェスティバルを開催するのにあわせ、アニメ大使のドラえもん映画の上映と縁日紹介イベントを実施。アウトリーチ活動として、現地の12歳以下の児童・生徒を主な対象とするイメージョン・プログラムを用意

日米センター運営管理費

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
14	和風と共に新たな高みへ	ローレンス中学校	2009.03.01 ~ 2009.06.05	米国在住の日本人アーティストが、サウス・キャロライナ州ローレンス郡に滞在し、現地の中学校の生徒を対象に、墨絵、折り紙、和風制作に関するワークショップを開催。制作された作品は、凧揚げ大会の際に展示され、広く一般に公開される予定
15	日本の芸術文化アウトリーチ・プロジェクト	マーキス・スタジオ	2009.03.01 ~ 2009.12.31	ニューヨーク在住のアーティストが、多様な人種を抱えるニューヨークのジャクソン・ハイツの公立小学校を対象に、太鼓演奏を中心とした日本文化に関するワークショップを開催
16	放課後日本文化探検プログラム	ニューヨークでボランティア	2009.03.06 ~ 2009.06.30	ニューヨークの日本人コミュニティが参加するボランティア組織である「ニューヨークでボランティア」が、主にワシントン・ハイツの障害を持った児童を対象に、放課後の課外活動時間を利用して、日本文化・社会に関するアウトリーチ活動を実施
17	サクセス・イン・ジャパニーズ	ヒルズボロ郡公立学校グループ	2009.03.09 ~ 2010.03.09	フロリダ州ヒルズボロ郡の公立学校の教師を対象に、日本語・日本文化についての教育アウトリーチ手法に関するトレーニング・ワークショップを開催
18	ピース・プロジェクト	ワールド・トレード・センター記念ビジター・センター	2009.03.15 ~ 2010.03.15	9.11同時多発テロにより破壊されたワールド・トレード・センターの記憶を伝えるために設立されたワールド・トレード・センター記念ビジター・センターが、佐々木貞子の折鶴の寄贈を受けたことを機に、9.11テロや広島への原爆投下のような惨事を二度と起こさないよう平和教育を進めるためのカリキュラム及び教材を開発
19	文楽キャンプ	アイオワ大学国際プログラム	2009.03.31 ~ 2009.07.31	毎年、小中学生を対象に異文化理解のためのサマーキャンプを実施しているアイオワ大学が、プログラムの一環として、アメリカ人の文楽演者を招き、レクチャー・デモンストレーションを行うことによって、日本文化の理解促進を目指すプロジェクト

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (4) 日米協会支援

米国における日米協会のネットワーク化とキャパシティ・ビルディングを図り、日米間の地域・草の根交流の担い手としての日米協会を育成するために支援を実施。

合計額 13,409,776 円

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
1	地域アウトリーチ&活動センター設立を通じたキャパシティ・ビルディング (第1年次)	テネシー日米協会	2008.07.01 ~ 2009.06.30	テネシー州内での活動を広域化するため、新たにメンフィスとメリーヴィルに地域アウトリーチ&活動センターを設立

日米センター運営管理費

	事業名	助成機関	期 間	事業内容
2	組織評価に基づく中長期戦略の立案	ダラス・フォート・ワース日米協会	2008.08.01 ~ 2009.10.31	外部コンサルタントに依頼し、組織及び活動の現状と課題を分析、これに基づいて中長期戦略及び実行計画を策定
3	メンバーシップ&コミュニケーション・マネージャー確保を通じたキャパシティ・ビルディング (第1年次)	サンディエゴ・ティファアナ日米協会	2008.09.01 ~ 2009.08.31	会員数の拡大及び他団体との連携を強化するため、メンバーシップ&コミュニケーション・マネージャーを新たに採用
4	TRIAJE：日本語教育アウトリーチ・イニシアチブ (第1年次)	ペンシルベニア日米協会	2008.09.01 ~ 2009.08.31	日本語弁論大会、スカラシップ、ジャパン・イン・スクール・プログラムなどの日本語を通じたアウトリーチ・プログラムを強化するため、専属コーディネーターを新たに採用
5	日本フェスティバルの企画・運営に関するベスト・プラクティスの共有とネットワーキング	ワシントンDC日米協会	2008.10.01 ~ 2009.03.31	各地の日米協会が実施している日本関連フェスティバルの企画・運営に関するベスト・プラクティスを収集し、これを共有するためにマニュアルを作成
6	中西部日米協会のネットワーキング	中部オハイオ日米協会	2008.10.01 ~ 2009.09.30	定期会合の開催、共有ウェブサイトの立ち上げ、情報共有等を通じた中西部日米協会のネットワーク形成
7	事業開発ディレクター確保を通じたキャパシティ・ビルディング (第1年次)	ジョージア日米協会	2008.10.01 ~ 2010.06.30	アトランタ市周辺の都市に活動範囲を拡大し、会員数の拡大を図るため、事業開発ディレクターを新たに採用

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (5) 企画開発事業

日米間の知的交流・市民草の根交流を促進し、米国内での関係団体とのネットワークを形成し、新たなニーズに即した事業を積極的に企画・開発してゆくために、ニューヨーク日米センターのイニシアチブにより各種事業を実施。

合計額 865,307 円

	事業名	期 間	事業内容
1	南部地域日米協会向けインフォメーション・セッション	2008.01.30 ~ 2008.01.31	南部地域の日米協会関係者が一堂に会し、様々な経験やグッド・プラクティス事例の共有を行うとともに、事業実施の際の相互協力を含むネットワーク形成の可能性を討議